



＜教育目標＞

- 思いやりのある子ども
- 進んでやりぬく子ども
- じょうぶな子ども
- よく考える子ども

平成30年10月31日(水)
 練馬区立豊玉第二小学校
 校長 永井美奈子

豊二小だより 11月号

平成30年度 学力調査の結果より

副校長 栗本広明

全国学力・学習状況調査（6年平成30年4月17日実施）と東京都児童・生徒の学力向上を図るための調査（5年平成30年7月5日実施）の結果が出ましたので、概要についてお知らせいたします。

【6年】(全国)

| 教科 | 平均正答率(%) | | |
|---------|----------|-----|------|
| | 本校 | 東京都 | 全国 |
| 国語A<知識> | ○70 | 74 | 70.7 |
| 国語B<活用> | △53 | 57 | 54.7 |
| 算数A<知識> | ○63 | 67 | 63.5 |
| 算数B<活用> | ◎56 | 55 | 51.5 |
| 理科 | ○60 | 62 | 60.3 |

◎=十分満足できる(全国の平均正答率+5ポイント以上)
 ○=概ね満足できる(全国の平均正答率±0~+5ポイント)
 △=努力を要する(全国の平均正答率±0ポイント未満)

【6年】1学期に行った学力調査は、左記のような結果になりました。課題は、6年生の国語B(活用)における、記述式の問題でした。心に残ったことについて、自分の考えを明確にしながらまとめることが、やや低い正答率となりました。一方、算数B(活用)においては、全国平均を4.5ポイント、都の平均を1ポイント上回りました。引き続き、自ら考える時間を確保し、主体的に学習できるように指導していきます。

【5年】(東京都)

| 教科 | 平均正答率(%) | |
|----|----------|------|
| | 本校 | 東京都 |
| 国語 | △57.5 | 65.5 |
| 社会 | △61 | 69.3 |
| 算数 | △51 | 52.4 |
| 理科 | △63.9 | 69.6 |

◎=十分満足できる(都の平均正答率+5ポイント以上)
 ○=概ね満足できる(都の平均正答率±0~+5ポイント)
 △=努力を要する(都の平均正答率±0ポイント未満)

| 5年 | A教科の内容 | | B読み解く力 | |
|----|--------|------|--------|------|
| | 本校 | 都 | 本校 | 都 |
| 国語 | 57.4 | 65 | 58.3 | 68.3 |
| 社会 | 64.8 | 73.5 | 50.6 | 58.1 |
| 算数 | 57 | 57.5 | 26.2 | 31.3 |
| 理科 | 65.4 | 70.8 | 60.4 | 66.7 |

【5年】都の平均正答率を、下回る結果となりました。4教科に共通することとして、「読み解く力」が課題となりました。「読み解く力」の土台となる国語科の読む力や読み取る力の指導に力を入れていきます。また、読書量を増やし、読解力を高めていきます。算数においては、習熟度別学習を更に充実させ、基礎・基本の充実と発展的な内容にもチャレンジできるように指導していきます。

学校で学習した内容の定着を図るために、全ての学年における家庭学習の習慣化に力を入れていきます。保護者の皆様にもぜひ、御協力をお願いいたします。(学習時間は学年×20分)

【児童質問紙による調査より】児童質問紙による調査とのクロス集計による分析では、「朝食を食べるか」や「認められたことがあるか」の質問に対し、肯定的な回答をしている児童は教科の正答率が非常に高いとの結果が出ました。今後も褒めて伸ばす指導・支援の工夫に努め、子供たちの自己肯定感を高めながら、学習意欲の向上を図りたいと思います。御家庭におかれましても、朝食などの基本的な生活習慣の定着について、引き続き御協力をお願いいたします。